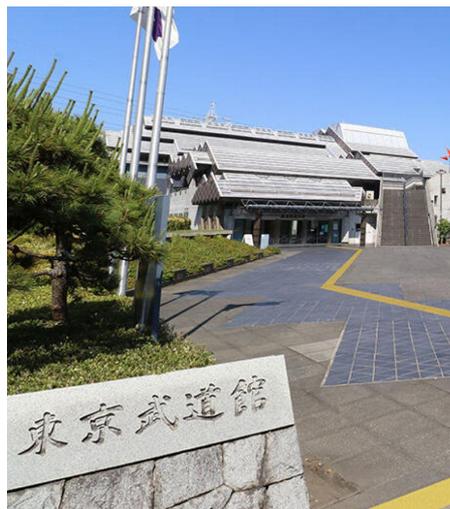


# Mixed Reality技術で既存の空間をそのままに 多言語音声ガイドDXで武道文化をひらく。 東京武道館にAurisを活用した館内音声体験を導入

株式会社GATARI（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：竹下俊一、以下GATARI）は東京都スポーツ文化事業段と協働し、東京武道館においてMixed Reality（MR）プラットフォーム「Auris（オーリス）」を活用した**多言語音声ガイド**の提供を開始しました。本取り組みは、武道に関心を持つ国内外からのゲストに向けて、**音声を通じて武道の世界観や精神性をより身近に伝える**ことを目的としたものです。

※Mixed Reality（MR、複合現実）：現実の空間に、デジタルの情報を重ねて体験できる技術。



本ガイド体験では、武道の使いをモチーフにしたオリジナルキャラクター「トウジン」が案内役となり、正面玄関から、中央ホール、武道場、茶室といった館内各所を巡りながら、武道の精神性や所作、マナーについてを学ぶことができます。BGMや効果音、クイズなどを取り入れた音声ガイドで、専門知識がなくても理解を深められる構成としています。

対応言語は、英語・中国語・韓国語・日本語の計4言語。武道に初めて触れる方、小中高生、海外からのゲストが自律的に施設をめぐる事が可能な環境を整えました。

## 急増する訪日客の案内需要に対応。既存設備を維持したまま、施設の多言語DXを実現

東京武道館には、近年、武道に関心を持つ海外からの来館希望や視察の相談が寄せられてきた一方で、多言語案内のために工数が増大する課題がありました。Aurisの導入により、こうした人的リソースの制約を解決するだけでなく、既存の施設環境をそのまま生かしながら、来場者それぞれが武道の奥深い世界に主体的にふれられる体験が可能になりました。

### 「Auris」が実現する、次世代の施設運営と来館体験

#### 空間の意匠を損なわず、情報の層を重ねる

建築物への施工や専用機器の設置は一切不要です。館内の雰囲気維持したまま、ゲスト自身のスマートフォンにダウンロードしたAurisを通じて、目に見えない武道の精神性や歴史を親しみやすく伝えます。

(※一部端末貸出あり)

#### 言語の壁を超え、文化の核心に触れる

音声案内に加えてBGMや効果音を組み合わせることで、言語問わずゲスト自身がその場の空気感と共に武道文化を深く理解できる環境を整えました。

#### 自律的な散策による深い没入感

決められたルートを通るのではなく、ゲストとが興味を持った場所でポスターをスキャンし、自身のペースで物語を解禁していく設計です。これにより、施設への理解が深まるだけでなく、場所そのものに対する満足度の向上に寄与します。

武道の精神性や歴史を音声ガイドで伝えることで、国内外のゲストにとって、より親しみやすく、理解しやすい施設運営を支援します。

GATARIは今後も、音声MRを軸とした表現とインタラクティブな体験設計を通じて、文化施設や公共施設における多言語対応・アクセシビリティの向上を支援してまいります。

## 実施概要

東京武道館 多言語音声ガイド

主催：公益財団法人東京都スポーツ文化事業団 東京武道館

日時：2026年2月26日（木）～ 常設

場所：東京武道館（東京都足立区綾瀬3-20-1）

参加費：無料

事前予約：必要

東京武道館（電話03-5697-2111）へご連絡ください。

※施設の貸出状況によっては、体験できないポイント（立ち入れないエリア）がございます。ご利用にあたってはスタッフにご確認ください。

企画・制作：株式会社GATARI

## 「Auris」のダウンロード/利用について



< 対応端末 >

iPhone：iOS 15.0以降、2017年11月以降に発売の機種（iPhoneXR以降、iPhoneSEは第2世代以降）

Android：Android 12以上（最新バージョン推奨）、ARCore対応機種（必須）

※ARCore端末一覧は[こちら](#)

※通信料はお客様負担となります。ご了承ください。

※メモリ3GB以上の端末でのご利用を推奨しております。

※通信環境が不十分な場合、体験や画面スキャンまでに時間がかかる場合がございます。

※スマートフォンの操作方法等ご不明点は端末メーカーまたはご契約先の携帯電話会社にご確認ください。

※対応端末でない場合はご体験いただけませんのでご注意ください。

※イヤホンやヘッドホンを使用しますので必ずご持参ください。

※Aurisをインストール済の場合は、ご体験時に必ず最新版へアップデートをお願いいたします。

※スマートフォンのカメラを使用しますので、ご体験中は手や荷物でカメラを隠さないようご注意ください。

また、ご体験中にカメラアプリの起動・写真撮影を行うと、体験が終了、もしくは進行しなくなる場合がございますのでご注意ください。

## Mixed Realityプラットフォーム「Auris（オーリス）」について



**目は現実に合わせて、  
耳で体験する**

AurisはARグラスのようなウェアラブルが将来普及することを前提に、今はあえて画面を見せない、目は現実に合わせて体験スタイルを提案しています。

画面の境界を取り払い、視覚を現実に合わせているからこそ、包み込まれるような没入感。あなたの体の動きや移動が自然と入力になって、物語が進んでいく体験は、まるで映画やゲームの主人公になったような未来体験の感覚です。

体験に必要なのは、Aurisがインストールされたスマートフォンとイヤホンのみ。未来のMixed Realityの世界をまずは耳からお楽しみください。

Aurisはスマホ1台ノーコードで現実に没入する未来体験の感覚を生み出すことができるMixed Realityプラットフォームです。

ヘッドマウントディスプレイなどを一切必要とせず、スマートフォンとイヤホンというすでに当たり前になりつつあるデバイスだけで、今までにない没入体験を提供することができます。

スマートフォンで完結する独自の空間スキャン&自己位置推定システムと、設定次第で様々な体験を可能にする自由度の高いオーサリングツールにより、今までにない体験をいつでも誰でもどこにでも作ることができます。現在、文化財や博物館、モデルルームや展示会など様々なロケーションへの導入が進んでいます。

「Auris」公式webサイト：<https://gatari.co.jp/auris-intro/>

### 株式会社GATARI 会社概要

# GATARI Inc.

株式会社GATARIは新しいエンターテインメントを切り口に、デジタルとリアルの融け合う未来のインフラづくりを目指すMixed Realityスタートアップです。「人とインターネットの融け合う世界を創る」というビジョンを掲げ、東京大学を拠点とした

日本最大のVR学生団体UT-virtual (<https://utvirtual.tech>) 創設者である代表の竹下によって2016年に設立されました。テクノロジーに深い人間理解を組み合わせ、“見え方を変える”というアプローチによって現実をより良い場所にすることを目指し続けています。

社名：株式会社GATARI

所在地：東京都千代田区神田松永町16 ダイキビル4F

代表者：代表取締役CEO 竹下 俊一

設立：2016年4月

事業内容：Mixed Realityプラットフォーム「Auris(オーリス)」の開発、MRコンテンツ制作 ほか

URL：<https://gatari.co.jp>

#### ■ お問い合わせ先

株式会社GATARI 広報

問い合わせフォーム：[https://share.hsforms.com/1M\\_IQE8HORJiJ2QOkkhSGjAbwv75](https://share.hsforms.com/1M_IQE8HORJiJ2QOkkhSGjAbwv75)